



多治見市立北陵中学校  
 多治見市旭ヶ丘10-6  
 TEL 0572-27-6068  
<http://school.city.tajimi.gifu.lg/~hokryo//>

## 平成26年度の折り返し

### 後期の成長を期待して…、「自分から動き出そう」

北陵中学生の「後期の更なる成長を期待して」、前期終業式でも後期始業式でも以下のようなことを話しました。

前期の間に、この北陵中学校全体が行事や生徒会のキャンペーンなどで様々な成果を上げ、成長できました。あいさつ・係活動・掃除などの生活面や授業や激勉ノートなどの学習面でも、各学年や各学級として、それぞれに成長できていたと実感しています。では、個人はどうでしょうか？

全校生徒458人の前期「通知表」を、担任の先生が書かれた『所見』という所を中心に見ました。担任の先生が「一人一人の活躍や課題、担任の願い」を書いていました。小学校から毎年もらっているものだけど、「生徒や保護者の皆さんはどんな思いで読んでいるのかなあ？」ということ、あらためて考えながら読みました。そこには成長へのヒントや励ましが書いてありました。でも、それを読んで成長していくためには、読んだ本人が「自分から動き出す」しかありません。自分がやれなかったこと、やらなかったことを先生や親や仲間のせいにしてしている限り、その人の成長はありません。「自らが動き出さないと、自らは成長しないんだ」ということを胸に刻んでおいてほしいと思います。

最近世界を舞台に大活躍をしているプロテニスプレイヤーの錦織圭選手や、つい先日ノーベル物理学賞という世界的にすごい賞に選ばれた3人の科学者の方たちも、小さい時や大人になってからでも、つらい時や苦しい時が何度もあったけれど、「自分の目標を決め」、「あきらめることなく」、「自分を信じて」、自分から動き出すことによって一歩ずつ成功をつかみ取っていったと語っています。3年1組の始業式の日の学級通信には「後期90日間 自分に誓う！！自分で決めたことだからこそ、最後までやり抜こう！（一人一人の後期にやり抜くことが書いてある通信でした）」という文もありました。

自分から動き出せば、必ず周りが呼応してくれます。親や家族、先生や仲間と誠実に関わりながら、自分から動き出す後期にして下さい。努力を続ける北陵中生がさらに成長することを期待しています。



【福井寛校長の話】

### 前期生徒会長から



【前期生徒会長 瀧尾力也さん】

今日は終業式です。「終業式」と言えば皆さんは何を頭に思い浮かべるでしょうか。僕は、前期間の思い出、反省とこれから後期に向かっての新たなスタートを思い浮かべます。

僕にとっては体育祭が一番やりがいがあり、全校スローガンの「Grow」が達成できたと思います。生活向上委員会の「カバンのバックル点検」体育祭取組の「空き教室の整理整頓」の2つのキャンペーンではパーフェクトを達成しました。しかし、まだまだ動いている人と動いていない人の差があることが課題です。

さて、来週から後期が始まります。僕は3年生として「最高学年の良いところを引き継いでもらう努力」と「勉学に励む生活」を送りたいと思っています。皆さんはどんな思いで後期に臨もうとしていますか。会長の古田知也君を中心とする後期生徒会の活動を、僕は前期生徒会長として全力で応援していきます。そして、一番は先生方が僕たちを支えてくれています。前期間本当にありがとうございました。そしてこれからもよろしくお願いします。(一部抜粋)

### 後期生徒会長へ

後期が始まります。皆さんは、後期はどんな時期だと思いますか。学年でそれぞれ意味が違ってくると思いますが、僕自身、楽しい思い出がたくさんできる後期にしたいし、クラスがひとつひとつになって取り組む楽しさをみんなが味わってほしいです。

皆さんの後期に対する気持ちがどんな形であれ、皆さんには、「何か一つこれだけはがんばるぞ」という目標をつくってください。僕は毎朝挨拶運動をし、生徒会活動がんばっていきます。また、僕は高校でもバスケットを続けようと考えています。勉強では「激勉3ページ」をやり続け、バスケットと両立させていきたいと考えています。どんな目標でもいいです。ささいなことでもやり続けることに意味があります。やらなかったら弱い自分のまんまです。強い自分になるため、社会で生きていくために、皆さん目標をつくりましょう。

後期、皆さんがつくった目標を達成することが北陵中学校を成長させます。生徒会も北陵中を活気ある学校にしていきます。よろしくお願いします。(一部抜粋)



【後期生徒会長 古田知也さん】

# 生徒会主催 ボランティア活動 大活躍

10月11日(土)に生徒会主催の清掃ボランティア活動「クリーン大作戦!ボランティア」を行いました。今回は、「根本交流センター」で実施しました。小ホール・会議室・乳幼児室の床の雑巾がけと窓ふき、トイレ掃除などを行いました。施設の方からは、「隅々まで丁寧にやってくれました。自分から汚れに気づいてきれいにする姿にはとても感心しました。毎年本当に助かっています。また、来館者に自分から進んで挨拶してくれる人がいました。北陵中生ってすごいですね。」とお礼の言葉をいただきました。地域でこのような場を与えてもらい、経験させてもらえることは、大変ありがたいことです。参加した16名の生徒のみなさん、地域に貢献できる北陵中生は、北陵中の誇りです。



10月18日(土)には、旭ヶ丘児童センターで「旭ヶ丘 ザ☆感謝祭ボランティア」に参加し、さらに、25日(土)には庄内川河口の「藤前干潟清掃ボランティア」、26日(日)には旭ヶ丘公民館の「第20回ふれあいまつりボランティア」に参加してきます。

## <第2回資源回収のお知らせ> ※ご協力よろしくお願いします。

10月19日(日) 雨天26日(日) 延期の場合は、広報・絆メールでお知らせします。

場所：中央集荷場 美濃焼卸センター 回収時間：8:00~8:30 搬入時間 8:10~

集める物：新聞・雑誌・古着・ダンボール・牛乳パック・アルミ缶・びん(ビール、一升瓶)・エコキャップ

※今回は、2年3・4組の生徒、2年生のPTA学級委員さんに中央集荷場を手伝っていただきます。

## <第2回親子花いっぱい活動のお知らせ>

10月19日(日) 雨天26日(日) 資源回収終了後 10:30~11:30

場所：北陵中学校テニスコート東側駐車場(受付は職員玄関前)

内容：親子でプランターに花の苗(ビオラ・なでしこ)を植えます。

※300株の花の苗を100個のプランターに植え、中庭に並べます。

## <第2回授業参観・PTA講演会・学級懇談会のお知らせ>

11月6日(木)

- ・ 授業参観 13:55 ~ 14:45 (各教室)
- ・ 講演会 14:55 ~ 15:35 (体育館)
- ・ 懇談会 15:45 ~ 16:30 (各教室)

「岐阜県ふるさと教育週間」の一環として、午前中から授業公開しています。午後の時間帯で都合が付かない方は、是非午前中に、ご自由にご参観ください。

## 親育ち子育ちコーナー

「自分らしく」とは

多治見市教育委員会

市が「多治見市子どもの権利に関する条例」を制定して、10年が経ちました。この条例は、「子どもが、安心して自分らしくいきいきと生活し、色んなことに挑戦しながら、自立した社会性のあるおとなへと成長すること」を目指しています。また、11月20日を「たじみ子どもの権利の日」として、各学校では、毎年この時期に「子どもの権利」を意識した指導をしています。

さて、上記の目指していることの中の「自分らしく」とはどんな生活なのでしょう。

自分の思いを家族や友達にうまく伝えることができることや理解しあえること、自分で決めた目標にむかって努力ができること・・・その他にも多くのお考えがあるでしょう。

子どもが「自分らしく」生活していけるために、家族(親)は日々の暮らしの中で何を大切にすると良いのでしょうか。この機会に、家族で話し合ってみましょう。